

地域企業・産業資料デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する地域企業・産業資料のうち、印刷物および近代の文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものととして了解下さい。写りの悪い資料については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (5) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (6) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 27 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 15HP8021 の交付を受けて作成しています。

9

壓延課長

(707)

會社工場ノ新體制

(15年7月)

日本能率聯合會理事長 波多野貞夫

……目次……

第1 會社工場ノ新體制基本要項

第1 會社工場新體制基本要項

- (一) 八紘一宇ノ肇國ノ大精神實現ノ爲メ先ヅ大東亞新秩序ヲ建設セントスル國策ニ即應スル
- (二) 萬民萬世一系ノ御皇室ニ歸一シ、皇運ヲ扶翼シ、八紘一宇ノ大理想實現ノ聖業ヲ翼贊シ奉ル國體ノ本義ニ則リ、陛下ノ御事業デアル會社工場ノ業務ニ携ラシテ戴ク皇恩ニ感激シ、全員ソノ使命ノ達成ニ全力ヲ注グコト
- (三) 御皇室ヲ中心トシテ己ヲ捨テ君ト國ト人ニ捧グル日本精神ヲ昂揚シ、中心ヲ確立シ、和衷協同、一體トシテ職分盡忠報國ニ勤ミ、上ノモノヲ指導者ヲ以テ任ンジ躬行率先部下ヲ愛シ、之トソノ仕事ヲ握リ、凡ヲ定メ責任ヲ以テ之ヲ實施シ、下ヲ上ヲ信賴シソノ定メタル處ヲ守ル
- (四) 全員ノ生活ノ安定、福利ノ増進、生活ノ刷新
- (五) 人ノ教育、訓練、指導ノ刷新及之ガ完全化
- (六) 經營、管理、製造及設計考案、ソノ他技術萬般ノ機宜ニ適スル不斷ノ更新ト進歩ト改善ニヨル完全化

第2 工業會社工場ノ新體制ニ於ケル合理化要項

- (一) 工業合理化ノ3大要項
 - (1) 新シイモノ及改良ノ設計考案
 - (2) 良品ノ速カナ廉價製造
 - (3) 需要ノ増大及増大シタ需要ニ應ズルコト

第2 工業會社工場ノ新體制ニ於ケル合理化要項

- ト
- (二) 合理化事項
 - (1) 國體ノ本義ニ則ル使命ヲ主目的トスル經營
 - 萬世一系ノ御皇室ヲ上ニ仰ギ、萬民之ニ歸一シ、皇運ヲ扶翼シ、八紘一宇ノ肇國ノ大理想實現ノ聖業ヲ翼贊シ奉ル我が國體ノ本義ニ則ル皇國産業ノ本質ヲ認識シ、社(工場)ノ使命實現ノ爲メ、中心ヲ確立シ、人ノ和ヲ得、和衷協同、社(工場)ノ目的ニ向イ全組織全員ガ、強固ナ精神ニ燃エ、有機體トシテ働クコト
 - (ア) 全員ガ御皇室ヲ中心トシテ己ヲ捨テ君ト國ト人ニ捧グル日本精神ニ生き、健全ナル體デ、信仰ニ、修養ニ、禁酒ニ努メ、娛樂慰安ヲ圖リ、道德的規則正シイ生活ヲナシ、業務ニ精勵スルコト
 - (イ) 組織制度及ビ之ガ運用ノ完備
 - ・各部ノ分ケ方及分掌ガ適當ナコト
 - ・參劃機關ト實施機關ノ分野ヲ劃然タラシムルコト
 - ・1人以上ノ長ヨリ命令サレヌコト
 - ・1人ノ長ト凡テノ業務遂行ニ對シ、一ツノ方針ト計畫
 - ・上意下達、下意上達ガ行ハレルコト
 - ・事務ト技術トノ分野ノ適正化
 - ・計畫主義(調査研究、計畫、準備、實施、成績ノ査定、對處改善)ニ徹スルコト
 - (ウ) 人
 - A 上ノモノガ指導者ヲ以テ任ジ、人格ト技能ヲ磨キ、躬行率先、實力ヲ以テ

01123456789

- 下ヲ率イ、下ノモノワ上ノ志ヲナスコト
- B 適材適所並ビニ、家族本位ノ適正且充分ナ報酬給與、公平ナ取扱(闊ヲ造ラスコト)、適正ナ昇級昇給、及ビ其ノ他福利ノ増進
- C 人ノ採用及教育養成訓練(附圖1)
 - ・合理的ノ採用法及移動防止
 - ・精神教育及ビ生活刷新
 - ・専門學校以上ノモノノ採用後ノ實習及之ガ再教育
 - ・管理者養成教育(技手養成)
 - ・職長教育及之ガ再教育
 - ・技能工養成
 - ・未熟練工ノ採用後ノ教育
- D 産業報國會ノ運用
- (2) 能率増進ノ方針
 - (ア) 國策ニ則シ、且、諸統制ニ順應スルコト
 - (イ) 各部ガ揃ツテ有效ニ業務ヲ遂行スルコト
 - (ウ) 改善ノ組織制度ヲ完備シ、之ヲ活用シテ經營、管理、製造及技術萬般ノ改善ニ努メルコト
 - A 組織
 - ・係 中央及ビ各工場ニ置ク
 - ・研究會、委員會 中央及ビ各工場ニ置ク
 - B 人
 - 有能者ヲ養成スルコト
 - C 實施
 - 研究調査、立案、實驗ノ上決定、萬難ヲ排シテ實行スルコト
 - ・實驗の經驗的方法
 - ・作業研究
 - 工程分析・工程經路(流レ)圖分析
 - 時間研究・動作研究・其他
 - (ニ) 諸研究、見學、講習、實習等ニ人

- ヲ出シ、之等ヲ啓發シ、且、實力ヲ附ケルコト
- (オ) 仕事ヲ計畫の(調査研究、計畫、準備、實施、成績ニヨル改善)ニヤリ、上ノモノガ凡テ定メ、下ノモノニ守ラセラルコト
- (カ) 上ノモノノ意圖ヲ下ニ知ラセ、下ノモノノ考エヲ取り上げ、且、協同的ニヤルコト
- (キ) 上ノモノガ、人格ト實力ヲ以テ、部下ヲ率イ、之ト仕事ヲ握リ、職工ナドヲ、ナンデモ金ヲ働カスコトヲ避ケルコト
- (ク) 經營、管理、技術ニ關スル簡單有效ナ内部監査ニヨル成績ノ査定及ソノ結果ノ利用
- (3) 良品ノ速カナ廉價製造
 - (I) 原則
 - (ア) 手持ヤ品物ノ移動距離及時間ヲ少ナクナル等工事ガヨク流レル様ニスル
 - A 製品ノ専門化ソノ他ニヨル多量生産ノ實施
 - B 流レ作業ノ實施及ソノ原則ノ應用(工事ノ分ケ方、工程ノ分ケ方、設備、機械裝置ノ配列、運搬、……)
 - C 工程分析及工程經路(流レ)圖ニヨル改善
 - D 工程管理ノ組織化及之ガ實施ノ適正化
 - E 検査ヲ合理化シ、検査ガ流レヲ止メルコトノナイ様ニスル
 - F 手直ヲ早クシ流レヲ止メナイ様ニスル
 - G 材料ノ調達及外註ガ適切ニ行ワレ、之ガ缺點ニヨリ製作ノ流レガ害セラレナイ様ニスル
 - (イ) 機械裝置ノ運轉率使用率ヲヨクスル
 - A 運轉率、使用率調査
 - B 休業職工ノ手配及職工ノ移動防止

- (ウ) 工作方法ヲ完全化スル
 - A 生産及運搬ニ對スル機械(一般、單能、特種、單一目的多能……)裝置、取附具、治工具ヲ改善スル
 - B 機械加工ニ對シテワ切削條件(速度、送り、切り込……)及凡テノ方法ヲ適切ニシ、更ニ組立ソノ他全般ニ亙リ之ガ工作方法ヲ完全化スル(指導票、機械票ノ作成及活用)
 - C 検査ノ完全化、之エノ學問ノ應用
 - D 工具銘々ノ工作指導
 - E 仕損品、不良品ノ原因ヲ探求シ、之ニ對シ適當ナ對策ヲ講ズル
- (I) 工程管理(附圖2参照)
 - (ア) 多量生産原理ノ適用、流レヲヨクスルコト

經驗的研究調査、改善

動作研究

時間研究

其ノ他

- (イ) 組立本位(最後製品ノ組立ガ順調ニ行ハコトヲ主眼トスル)
- (ウ) 計畫主義ニヨルコト(計畫、準備、實施、結果成績ノ吟味査定、對處改善)
- (4) 新シイモノ及ビ改良ノ設計考案研究實驗、設計考案、試製、試験ヲ一系統下ニ適當ニ編成スルコト
- (5) ソノ他
 - A 資本資金ノ調達
 - B 工場ノ新設及擴張
 - C 工場ノ建築及機械裝置ノ整備
 - D 社(工場)ノ經營、管理、技術、物品ノ内部監査
 - E 收支ノ整理及原價計算
 - F 文書ノ管理(事務ノ流レ作業……)
 - G 營業ノ合理的な遂行
 - H 原材料ノ調達(配給手續、購買及外註)、保管及渡シ方
 - I 不足スル燃料、電力、原材料ノ對策
 - J 安全及ビ警防
 - K 福利施設ノ完備

